



--令和4年3月30日(水)--

華やかに、風流に。

中学生向け華道・茶道体験

栄東地区まちづくり未来会議の中学生向け華道・茶道体験教室が東老人福祉センターで開催されました。最近、子どもたちが日本の伝統文化に触れる機会が少ないため、栄東地区福祉のまち推進センターの役員の皆さんを中心に企画実施したものです。

華道では、剣山や鉢の使い方の簡単な説明の後、すぐに実践です。この日は中学生を中心に

6名が参加し、3名の講師が細やかにサポートしました。生けることで見る見るうちにお花が持つ本来の美しさが鮮やかに際立ち、仕上がった作品を見て、皆さんご満悦です。

茶道は、「礼に始まって礼に終わる」と言われますが、講師からお辞儀の仕方、お菓子の切り方、食べ方、お茶をいただくときの挨拶からお茶の点て方を学びました。参加された7名はそれぞれの思いでお茶を楽しみました。

華やかな華道に、そして、風流な茶道に触れて、短時間でしたが、思い出に残る春休みになったことでしょう。



--令和4年4月6日(水)・15日(金)--

春の交通安全街頭啓発を実施

～地下鉄栄町駅交差点～

4月6日～15日は、全国一斉の春の交通安全市民総ぐるみ運動期間でした。初日と最終日である6日(水)と15日(金)に、地下鉄栄町駅交差点で交通安全街頭啓発を実施しました。

4月は、新入学を迎えるとともに、自転車利用が増える時期でもあります。こうした子どもたちの事故防止等の推進を図ることを運動方針として、道行く人々に、「子どもを始めとする歩行者の安全確保」「歩行者保護や飲酒運転根絶」

「自転車の安全利用」などを呼びかけました。

参加したのは、栄東地区の町内会役員、交通団体の役員、交通安全指導員など48名で、6日(金)の啓発中には、小田原史佳・東区長が訪れ、交差点の4つ角を回って、参加者を激励されていました。まだ、手がかじかむほどの寒さでしたが、皆さん懸命に交通安全旗を振って、「交通安全」を呼びかけていました。



--令和4年4月6日(水)--

新1年生を見守る。

優しい地域の目



4月6日、栄東地区の5つの小学校で入学式が行われました。真新しいランドセルを背負った新1年生も元気に登校です。この日から1週間あまり、栄東地区の交通安全指導員、交通安全母の会、そしてPTAの皆さんが、通学路に立って、安全に登下校できるように見守りました。

交通安全指導員は、制服姿も凛々しく、横断歩道などで時には、安全な横断の仕方も教えながら、サポートします。また、交通安全母の会の皆さんは、「母の会」のタ



スキをかけ、横断旗を持って、通行車両がないかを確認しながら子どもたちを安全に横断させてい

▼安全な横断をサポートする交通安全指導員の皆さん



▲横断歩道のない交差点を安全に誘導する栄東地区交通安全母の会の皆さん

ました。PTAの皆さんも、通学路のあちらこちらに立って見守ります。こうした優しい目に見守られて、楽しい学校生活がスタートしました。地域の皆さんは、すべての子どもたちが、のびのび、生き生き、自らの力を十分に発揮し、健やかに成長することを願っています。

--令和4年4月19日(火)--

演歌体操教室、

楽しく和やかにスタート



この日、日の丸会館で令和4年度の演歌体操教室がスタートしました。これは、栄東連合町内会女性部が主催し、懐かしい演歌に合わせて体操することで楽しく健康づくりを進めようという催しです。新型コロナウイルス感染防止のため、40名の定員で募集したところ、58名の応募があり、今回参加されたのは抽選で当選された方々です。

この日の曲は、講師の大高一郎先生が得意とする氷川きよしの「ズンドコ節」です。曲を4つのパートに分けて、少しずつ振付を覚え、最後は曲に合わせて通しで体操です。ひょうきんな講師の話術に、会場は笑え声が絶えず、あっという間の1時間が終了しました。今後、毎月第3水曜日に日の丸会館で実施しますが、すでに応募を締め切っているため、新規の参加はできませんので、ご了解ください。

